

AIPネットワークラボ「AIP加速PRISM研究」事後評価（課題評価）結果

1. 「AIP加速PRISM研究」の概要

AIP加速PRISM研究は、官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）推進費を活用しつつ、AIPネットワークラボにおける特定成果の強化・加速をはかるものです。

2. 事後評価の概要

2-1. 評価の目的、方法、評価項目及び基準

戦略的創造研究推進事業「特定成果の強化・加速の研究に係る研究課題」における事後評価の目的、方法、評価項目及び基準に沿って実施した。

2-2. 評価対象研究代表者及び研究課題

2018年度採択研究課題（コロナ延長課題）

(1) 浜本 隆二（国立がん研究センター研究所がん分子修飾制御学分野 分野長）

人工知能技術を活用した革新的ながん創薬システムの開発

(2) 杉浦 裕太（慶應義塾大学理工学部 准教授）

健康貯金のための運動誘発AI基盤構築

2-3. 事後評価会の実施時期

2021年12月 各研究者からの研究報告書に基づいた AIP ネットワークラボ長による事後評価
（コロナ延長課題）

2-4. 評価者

AIPネットワークラボ長

江村 克己 日本電気（株） NEC フェロー

外部評価者

該当無し